

別小学校 児童

福祉施設に杖・プレゼント

余別小学校（坂下肇一校長

児童7人）は、5年間で集めたリングプル120kgを杖4本と交換し7月25日、美国町のエイジングステーションやすらぎに寄贈しました。

同小学校は、平成15年から児童会の取り組みの一環として、リングプルの収集活動が始まり、当初は車椅子と交換することを目標に、学校のみならず地域の方々にも協力を呼びかけ取り組んできました。

しかし、車椅子と替えるには500kg以上集めなければなら



ず、児童会で相談の結果、これまで集めた120kgで杖4本と替えられることがわかり、車椅子は一人しか利用できないけど、杖4本なら4人の方に利用していただける」と意見がまとまり今回の寄贈となりました。

児童はやすらぎに来ていたお年寄りを前に、児童会長の廣和美香さん（6年）が「地域のみんで協力して集めたリングプルを、より多くの人に役立ててほしい」と思い4本の杖と交換しました。」とあいさつし、杖を受け取ったお年寄りは「すごいね。よく集めたね。」ありがとう。大切に使用させてもらうよ。」と児童に感謝の言葉をかけていました。大きな達成感を得、新たな目標に向かってリングプルを集め始めた子ども達ですが、この取り組みは美国中学校でも行われており、車椅子との交換を目標に現在までに65kgが集められております。子ども達の取り組みに地域の皆様のご協力をお願いいたします。

非常事態宣言発令

交通事故死

「全国ワーストワン」に！

道民の皆さんへ
死亡事故多発・

非常事態緊急メッセージ

八月十四日、北海道の交通事故死者は、一六〇人となり九五六月の全国ワーストワンという極めて深刻な事態となりました。これまで、悲惨な交通事故の犠牲者一人でも減少させるため、関係機関、団体、そして多くの道民の皆さんとともに、交通安全運動に取り組み、三年連続の「全国ワーストワン回避」を目指して努力して参りましたが、本年七月から重大事故が急増し、多くの尊い命が失われています。事故の内容をみますと

スピードの出し過ぎや飲酒運転で路外施設に衝突するなど、「ドライバールのルール無視」

「うっかり・ぼんやりにより、青信号で横断中の歩行者をはねる、一時停止せず交差点に進入するなど、ドライバールの注意散漫」

横断歩道を横断する歩行者や、勝手気ままに走行する自転車など、歩行者、自転車の注意散漫と「ルール無視」などが原因となっております。

これ以上犠牲者を増やさないため、ドライバー、自転車、歩行者の一人ひとりが思慮深い行動を実践されるようお願いいたします。

平成十九年八月十五日
北海道知事 高橋 はるみ
北海道警察本部長 樋口 建史

余市警察署管内でも既に3件3名の死亡事故が発生しております。ドライバーはもちろん、歩行者・自転車の方々も安全確認を徹底し、事故のない安全な街を築きましょう。

救急に関する正しい知識・技術を身につけましょう

9月9日は
救急の日

「救急の日」及び「救急医療週間（9月9日～9月15日）」は、救急医療と救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めていただくことを目的に設けられたものです。

いざというときに備え、日頃から次の点に注意しましょう。

- 1 救急車は正しく使いましょう。
救急車（119番）を呼ぶときは、次のポイントに注意し、落ち着いて通報しましょう。
救急事故等の発生現場と近くの大きな目標物を伝えましょう。
けが人や急病人の容態を簡潔に伝えましょう。
北後志管内での携帯電話からの通報は、余市消防署を経由し各町村の消防支署へ転送されます。通報の際には、必ず町村名を教えてください。
- 2 応急手当の方法を覚えましょう。
住民の皆さんに応急手当の知識や技能を身につけてもらうため、応急手当の講習会を随時開催しています。講習会の開催については下記までお問い合わせください。
- 3 休日等に利用できる救急医療機関を確認しましょう。
休日や夜間にけが人や急病人が出たときのために、あらかじめ広報紙や新聞等に掲載されている救急医療機関を確認しておきましょう。

【問い合わせ先】北後志消防組合積丹支署（TEL 44-2352）

本格的な観光シーズンを迎えた町では7月27日と8月3日に、小樽土木現業所余市出張所や余市警察署、観光協会、商工会、町などを中心に延70人が参加し、海水浴客らで賑わう町内の観光地でこ

み持ち帰りを呼びかける啓発活動を行いました。町内をテールプによる啓発車によりごみの持ち帰りを呼びかけながら、参加者は2班に分かれて海水浴客や釣り客で賑わう海岸や漁港など10箇所です。海辺をきれいにしましよ



「ごみ持ち帰り運動」推進中

海水浴客にごみ持ち帰りを呼びかけ

ベキューの網や灯油タンクなどが数多く散乱しており、参加者は、空き缶やペットボトルなどのごみと一緒に拾い集めました。一方で、キャンプで出たごみを燃やした

り、道路沿いの草むらなどへ車からのポイ捨てと思われるごみが特に目を引きました。町では、昨年から海水浴客で賑わう町内6箇所の海岸に設置していたごみ箱を撤去し、ごみの持ち帰りを呼びかける看板を設置するなどの取り組みを行っています。

ごみの不法投棄は依然として後を絶ちませんが、地域の皆さんと共に、ごみの持ち帰りに理解を求め、この運動を一層定着させていくことが大切です。

楽しいキャンプの思い出と一緒にごみは持ち帰りましょう。



台風・集中豪雨等による出水災害の防止対策

毎年8月から10月にかけては、台風、集中豪雨、洪水など、全国各地で風水害により大きな被害が発生しています。

町民の皆さんも次のことに注意し、被害を最小限に食い止めます。

1 洪水は、地震のように一瞬のうちに起きるわけではありません。ある程度時間的余裕がありますので、家庭では、テレビ、ラジオの気象情報に十分注意し、冷静に行動しましょう。

2 洪水により危険が迫っていると思われるときには、町役場から「避難勧告」や「避難指示」が出されることがあります。避難勧告・指示は、町民の生命を守るために出されるものであり、避難場所等を示して出されます。

しかし、避難勧告・指示が出されるときは、気象条件が悪いことが多く、勧告などを出す側も受ける側も混乱することが考えられます。

普段から家庭で避難場所や避難経路について、よく話しあっておきましょう。

3 不意の避難の際にあわてないように、貴重品、洋服や下着、応急医薬品、非常用食糧、ラジオ、懐中電灯など必要最小限のものはあらかじめまとめて非常持ち出し袋などに入れておきましょう。また、置き場所を家族一人ひとりが知っておくようにしましょう。

■町の避難場所一覧

番号	施設名	電話番号	主な避難対象地区
1	研修センター	44-3466	厚苫、小泊、寺町
2	総合文化センター	44-2111	柳町、浜町、茶津、山岸、西仲、中央、東浦、西浦、栄町、多茂木
3	美国小学校	44-2044	山岸、東浦、西浦、栄町、多茂木
4	美国中学校	44-2047	
5	B & G海洋センター	44-3260	川上
6	看視舎		
7	婦美会館	44-2620	婦美
8	丸山会館	45-6303	丸山
9	寿の家	45-6233	幌武意
10	幌武意小学校	45-6179	
11	入舸会館	45-6556	入舸
12	入舸小学校	45-6037	
13	生活改善センター	45-6205	日司
14	日司小学校	45-6075	
15	克雪管理センター	45-6904	野塚、日司泊
16	野塚小学校	45-6009	
17	岬の湯しゃこたん	47-2050	来岸、西河
18	来岸会館	46-5036	
19	余別地区コミュニティセンター	46-5004	余別、草内
20	余別小学校	46-5002	神岬
21	神岬会館	46-5054	

災害発生直後の一時避難の場合は、上記避難所のほか、近くの公園や空き地などへ安全を確認のうえ、避難してください。